第８学年　学年だより

個を活かし 集団を生きる

令和7年5月2日(金)

板橋区立板橋第三中学校

第8学年だより 第04号

「知行一致」の重要さ

今週は祝日もあり、少しですが気分も明るく過ごせたような気がします。ゴールデンウィークも始まります。皆さんはどのように過ごすのでしょうか？

先日の道徳で、【挨拶は言葉のスキンシップ】という単元を学習しました。恐らくですが、多くの人が「挨拶は重要である」と答えたのではないでしょうか。コミュニケーションのきっかけとなる、一番初めが挨拶であり、重要なものだと私も思っています。

最近では「挨拶不要論」という考えをもつ人もいると、しばしばですが聞くようになりました。ここで討論しようというつもりはありませんが、大手企業の創業者やスポーツ選手なども挨拶の重要性について説いています。先日の授業では、多くの人が同じような考えをもっていることがよくわかりました。

皆さんは、「挨拶が大事だ」ということを知っています。でも、重要だと思う挨拶を思ったように実行できているでしょうか？知行一致という言葉があります。「知っていることと、行っていることが一致している」という意味の言葉です。

これは案外難しいことで、わかっていてもできないことも多々ありますね。私も人に「知行一致」と言ってはいるものの、全てできているわけではありません。知っていても、やらなければ意味をなさないですよね。

４月に書いた作文、その決意についても同じことが言えます。知っていてもやらなくては意味をなさない、決意をしても取り組まなければ意味をなさないのです。８年生での生活が始まり一か月が経った今、改めて自分の行動を見直してみるのもよいでしょう。それぞれの決意を力に変えてほしいと願っています。私自身もこの文章を書きながら、心新たに頑張ろうと思いました。

「８年生になって」

８年生に進級してクラスが変わったり、仲の良い人が違うクラスになって離れてしまったりして不安なことがたくさんあるけど、新しいクラスに早く慣れて仲の良い人を増やして、どんどん話を広げていかないといきたいです。また、学習面では７年生で習ったことの応用が出てきたり、新しいことが出てくるので、早く理解しなければいけないなと思いました。また、７年生の３学期の成績で２がなかったのは良いことでしたが、５がなかったので、もっと頑張っていこうと思います。また受験に一歩近づいたので、より一層、学習に力を入れなければいけないなと思いました。

８年生になると、自分たちには、後輩という存在が現れ、自分たちは先輩になるので、部活や学校生活でお手本となるような行動を取らなければいけないなと思いました。逆にあまり良くないことをしたり、ルールを守らず、勝手な行動をすると、後輩がそれを見てやってもいいんだと思ったり、真似をしてしまうかもしれないので、気をつけていかなければいけません。また、良い印象を与えるために優しく接したり、上下関係などを気にせず、話したり接したいと思います。でも、甘やかさずに注意しなければいけない時は注意することも大切なので、そうできるようにしていきたいです。

他にも８年生は学年行事が一番多いので、礼儀には気をつけなければいけないなと思いました。特に、職業体験や移動教室では、人にお世話になることが多くなるので、しっかり感謝や礼儀を伝えるようにしたいと思います。

この１年間を通して人との話を広げたり、学習にもっと力を入れて成績を伸ばし、受験の対策もしっかりして、８年生も頑張っていこうと思いました。

「８年生になって」

私はこの春、７学年から８学年となった。久しぶりに感じる学校、制服。制服を着ながら、私は始業式の日にこう思った。新しいクラスでやっていけるだろうか、と。

もともと私は人と話すのが苦手だ。親友や家族とならば、すらすら自分の話したいことが言えるのだが、どうしても初対面の人、顔を少し知っている位の人とはあまり積極的に話すことはできない。私はじっとクラス発表の時間になるのを待ちながらも、親友と同じクラスになれますように、と願った。

結果は、離れてしまった。話しやすい女友達もおらず、これはまずいと思ったのか、手のひらに冷や汗がにじみ、お腹が少しだけ痛くなった。家に帰り、用事を済ませ、自分の部屋でぼんやりと考える、あれ、もしかして私一人ぼっちになるんじゃないかと。

７学年の時はみんな積極的に喋りかけてくれるし、あまり同じ小学校の人もおらず、私も猫をかぶれた。だが、８学年は違う。少なからず私の猫のかぶっていないところを見た人は確実にいるし、みんなもうそれぞれグループを作っている。私の頭の中は不安で埋め尽くされたが、気持ちを切り替え。明日への準備を始めた。

案の定、私はどこかのグループに入ることはできなかった。席に座り、また考える。これからの事について、私はこのクラスでうまくやっていけなさそうだと。そんな嫌なことを思っていると、誰かから声をかけられた。私は驚きながらも、そのことをしゃべり、他愛もない会話をした。そのことの会話が終わり、私が最初に思ったのは、意外に話せるかもしれないということだった。クラスの子は私から見るとなんだか怖いなと言うような印象だったが、周りをちらっと見ると、みんな楽しそうで優しそうだし、聞いていると、私の興味のある話も、ちらほら聞こえてきた。何とか話してみようかな、ちょっとずつでもいいから。そんなことを思いながら、話しかけた。

１週間このクラスで過ごして、私はこのクラスに良いクラスだなと言う印象を持った。うるさすぎず、静かすぎず、ちょうど良い空間。まだ話しかけるのは緊張するが、私は今のところ、このクラスになれて良かったと感じている。

ＧＷ中の学習～取り組んでみてくださいね！～

教　科	ア　ド　バ　イ　ス
国　語	・普段読まないジャンルの本を読んでみよう！ 小説・ビジネス書・説明文・随筆など…
社　会	・すららで歴史の範囲を学習してみましょう。 ・ある生徒さんから教えていただいたのですが、鎌倉時代末を題材にした「逃げ上手の若君」なるアニメがあるそうです。調べたらアマプラにも…もしかすると理解が進むかも、と私もこの休みに見てみようと思います。
数　学	・授業で学習した式の計算をワークなどで繰り返し練習しましょう。
理　科	・授業で学習した電流、電圧の復習をしておきましょう。
英　語	・Unit０～１の音読（すらすら読めるまで）、単語練習（正しく書けるまで）を行いましょう。 ・Joyful Workbookも既習の部分を進めておきましょう。 ※連休明けにunit1のリスニング、単語、文法の小テストを行います。

はみた!!

こちらのコーナーでは、日々の生活の８年生のきらりと光る素敵な場面を紹介します。

このごろ８年生の教室を見ていて気づいたことがあります。どのクラスも黒板が大変綺麗に清掃されていることです。放課後の教室掃除の際に一生懸命黒板を綺麗にしている生徒たちを見かけました。声をかけて話を聞くと、誰かに頼まれたわけでなく自分たちがやりたいからという理由で取り組んでいるとのことでした。

また、別の日には８年生の生徒がロッカーの整頓に意識的に取り組んでいました。何人かの生徒が自発的に集まり、「もっと教室を綺麗に使うにはどうしたらいいか」と話し合いながら整理を進めていました。自分たちで気づき、より良い環境を作ろうとしている姿勢に、大変感動しました。綺麗な黒板や整ったロッカーは、気持ちよく学校生活を送るための土台であると同時に、周囲への配慮や、自分たちで考え行動する力の表れでもあります。こうした小さな積み重ねこそが、学年全体の雰囲気をよりよいものにしていきます。一人ひとりが教室をきれいに使用しようと行動していると、自然と教室全体が奇麗になっていきますね。部屋の様子は心の写し鏡とも言われます。ぜひよい習慣を継続していきましょう。

「個を生かし　集団を生きる」が、日常の中で実感できるような場面を、これからも大切にしていきます。

来週以降の予定！来週も頑張ろう！

	1校時	2校時	3校時	4校時	給食	5校時	6校時	備　考	下校予定時刻
5日（月）	こどもの日								
6日（火）	振替休日								
7日（水）	①	②	③	④	○	⑤	／	学びのエリア研修 部活再登校16:00～	１４：５０
8日（木）	①	②	③	④	○	⑤	総	歯科検診（AM） RSタイム	１５：５０
9日（金）	①	②	③	④	○	⑤	専	⑥カット、専門委員会	１４：５０

保護者の皆様へ　～ご協力ありがとうございます～

いつも大変お世話になっております
保護者会に参加させて頂きありがとうございました。 毎回のきめ細やかな資料には敬意致します。

さて、8年生になり我が娘も先輩らしさを感じる事がありました。最近は運動会の練習があるようで、朝髪を縛って欲しいと頼まれるようになりました。後輩に対しての先輩らしさを出したいのか些細な事ですが、朝起きも1度で起きる様になりました。先輩様々ですね。小ちゃな事ですが、ちょっとずつ先輩になる姿が見えた気がしました。

→　ご返信ありがとうございます。また、お忙しい中、保護者会へご参加いただき、ありがとうございました。

生徒の作文にも、先輩になることで気持ちを引き締め、前向きに頑張ろうという気持ちがたくさんあらわれていました。また、日々の生活でも、気持ちの良い挨拶や、時間に対する意識、部活や委員会で進んで仕事をしようと行動する様子など、昨年以上に頑張っている姿を目にし、成長を感じ、頼もしく思います。８年生ももうすでに１ヶ月が過ぎ、生活も徐々に落ち着いてきました。良い意味で慣れてきた部分もありますが、先輩としての自覚や多少の緊張感は持ち続けて、さらに成長してくれることと期待しております。